

体験が人を育てる２学期　～『当たり前の日常』に感謝を込めて～

大きな事故もなく、子どもたちの元気な笑顔が学校に戻ってきたことを何より嬉しく思います。終業式で約束した「３つのあ（あいさつ・ありがとう・あなた自身の命を守る）」は守れたでしょうか。保護者の皆様の温かい見守りに心より感謝申し上げます。

この夏休み中は、熊本での大きな地震や千葉での激しい豪雨など、胸の痛む災害のニュースが届きました。私たちがこうして揃って無事に２学期を迎えられたことは、決して当たり前ではない奇跡です。被害に遭われた方々に思いを寄せつつ、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

さて、子どもたちはこの夏、どんな「体験」をしたでしょうか？ ネットや動画の世界も楽しいものですが、自分の体と心を使った体験こそが人を大きく育てます。時代が違うと言われそうですが、私が本校の児童だった５０年くらい前の夏休みといえば、毎朝のラジオ体操から始まり、その後、秘密のクヌギ林へ自転車を走らせ、虫取りに行きました。また学校のプールで真っ黒になるまで泳いだり、夕立の中びしょびしょになりながら、育成会のソフトボールの練習をしたりしたことも思い出です。五感で味わったあの夏の景色や感触は、今も私の中で「生きるエネルギー」となっています。

２学期は一年で最も長く、行事も盛りだくさんです。ネットの画面越しでは味わえない「リアルな体験」と「仲間と力を合わせる経験」を重ね、子どもたちが一歩ずつ粘り強く成長できるよう、教職員一同サポートしてまいります。


桃園　公会堂

夏休みのプール開放を終えて

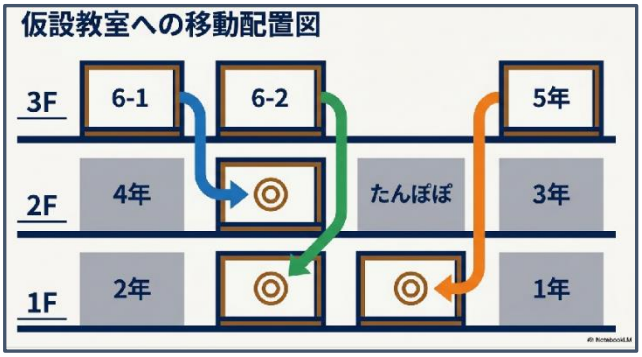


前回の学校だよりでお伝えしました通り、今年度の夏休みプール開放は、熱中症対策を第一に厳重な安全基準を設けた上で実施いたしました。残念ながら連日の猛暑により、実施できたのは予定していた４日間のうち１日のみとなりましたが、当日は約５０名もの子どもたちが来校し、弾けるような笑顔でプールを楽しんでくれました。「工夫して一歩を踏み出した」今回の成果と課題をしっかりと反省し、来年度の運営に生かしてまいります。

夏休みより、校内の各種工事が進んでおります

１．教室床のフローリング化工事

ジュータン敷きだった教室をフローリング化する工事に伴い、５・６年生の教室を移動し、１・２・４年生の隣の教室に入ってもらいました。教室移動に際し、子どもたちにとっては不便な環境で過ごすことになりますが、異学年が近くで過ごす新しい環境での子どもたちの好ましい変化に期待しています。



２．ＬＥＤ照明化工事

廊下や教室の蛍光灯を順次ＬＥＤへ変更し、より明るく快適な学習環境に整えていきます。

３．マンホールトイレの設置

災害時の防災対策として、体育館南側にて工事が進んでいます。



４．給水管工事

現在、西側の駐車場へ抜ける階段付近に仮の配管を通しています。子どもたちが安全に通行できるよう板で覆って保護していますが、普段と状況が異なります。学校でも「落ち着いて足元に注意して通る」よう指導いたしますので、ご来校の際もご注意いただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

※工事期間中、子どもたちが戸惑う場面もあるかと思いますが、安全を最優先に見守ってまいります。

新しい仲間と教育実習生のご紹介

２学期より、新しい仲間が増えました。６年２組に女の子、２年生に男の子の姉弟２名が転入いたしました。全校児童は１９４名となります。 また、本日より教育実習生も入り、３年生を中心に、子どもたちと共に学び合います。温かくお迎えいただければ幸いです。

学校 HP の QR